

# ～音楽の聖地♪ウィーン～

## 十 歴史的著名人が眠る中央墓地十

この音楽都市ウィーンで僕たちが最後に訪れたのは、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトといった数々の音楽家たちが眠っている中央墓地でした。中央墓地はとても静かで神妙な雰囲気をかもし出していました。

日本の墓は大半が黒か灰色などの暗い色なのに対し、中央墓地は白や赤褐色が多く使われていたり、文字が金色だったりと全体的に明るい感じでした。

音楽家の他にも歴史に名を残した様々な人々の墓もあり、単なる墓地ではなく歴史を物語る観光名所のひとつになっていました。

皆さんも墓地だからといって怖がらずに、是非一度観光してみるといいと思います。



## 十 誇り高き歴史的建造物十

ウィーンの伝統的建築物は日本の物とは180度違うものでした。まず城が綺麗でした。日本の城に対してオーストリアの城は機能性に加えて

外見も考えて作っているように見えました。だから日本の伝統的建築物と比べてオーストリアの伝統的建築物は美しく感じました。その代表例を3つほど挙げてみると・・・

### 1、 シェ - ンブルン宮殿

ヨーロッパ有数のバロック宮殿の一つで、1141室もの部屋がありそのうち40室一般公開されています。黄色の塗装が庭とマッチしてとても綺麗でした。

### 2、 ケルトナー通り

近代的な風景と歴史的風景の二つを持ったとても綺麗な通りです。また歩行者専用道路でもあり歩行者のことも考えて歩きやすい通りでもありました。また夕方には街頭ミュージシャンが多く出没するのでとてもにぎやかになります。

### 3、 聖シュテファン寺院

ウィーンのシンボルで、オーストリア最大のゴシック建築の教会でもあるとても歴史的な教会です。南塔は136mもあり比較的建物の低いウィーンではとても目立っています。

これらのものはすべてオーストリアの人々と深くかかわっています。よってオーストリアの人々はこれらを大切にします。日本人もオーストリアの人々を見習って自分の国の伝統を知り、誇りに思うことが大事だと思いました。



シェ - ンブルン宮殿

## 十 町並みと店 十

ウィーンの町はかなり都会でいろいろ店などもかなり発展していました。町

の大通りはまわりにデパートやお土産屋や食べ物屋などびっしりと店が並んでいてすごくにぎわっていました。

僕が自主研修のときにお昼ご飯を食べた店は、大通りからすこし外れたところにある屋台でした。そこで食べたピザはLサイズぐらいのピザの4分の1が2.5ユーロでした。レストランなどの食べ物は高かったけど、この屋台のピザは日本よりもずっと安かったと思います。ヨーロッパの国々には古いものを大切にしようという動きが大変強く、町の中の現代的な建物にまじって、すごく古い建物があったりと・・・かなりびっくりします。

今回の自主研修では大通りしか探索しなかったののでいつか来ることがあったら、裏道なども歩き回ってウィーンのことをもっと知りたいです。



## ウィーン班 メンバー

- ・ 村上 諒 ・ 木村 望 ・ 千葉太郎 ・ 青木秀憲
- ・ 尾形 亮 ・ 大森善文 ・ 早川 惇 ・ 菊地敬介